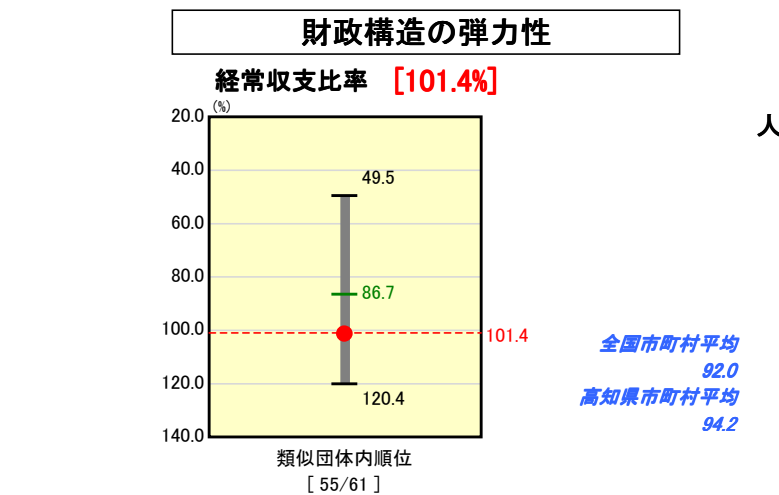
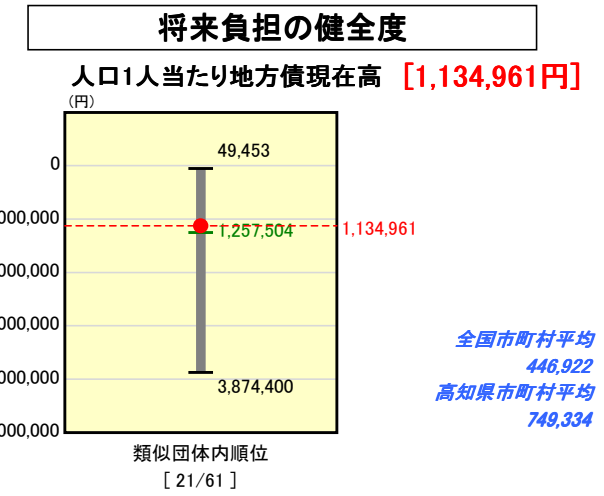
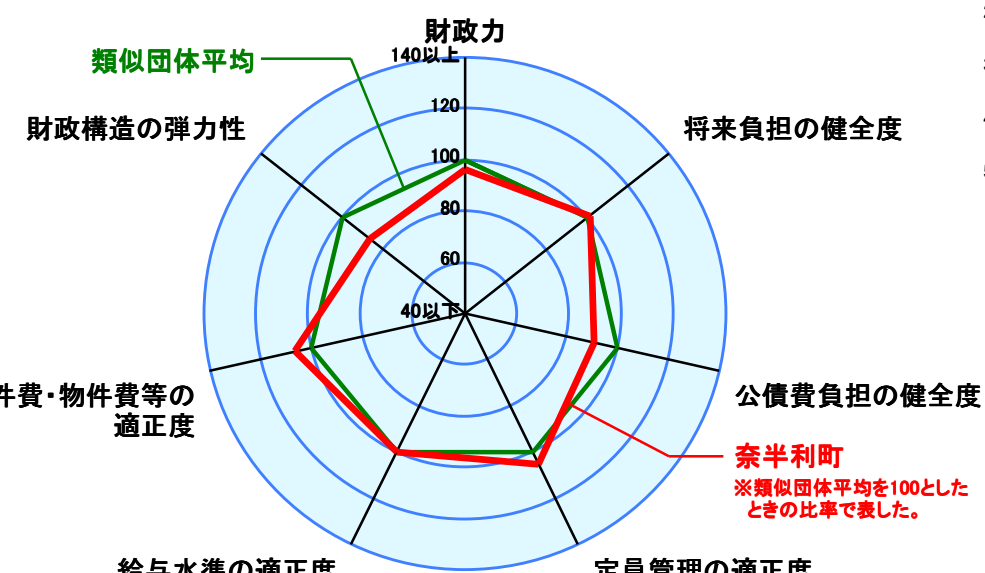
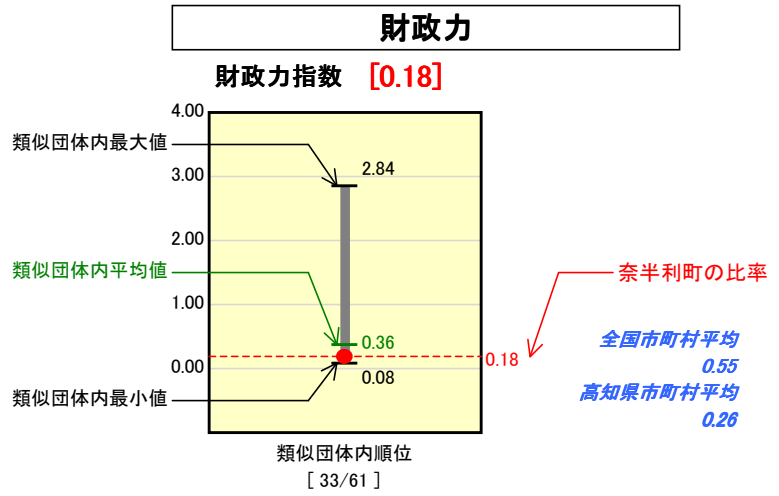


# 市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

## 高知県 奈半利町

人口	3,804人	(H20.3.31現在)
面積	28.32	km <sup>2</sup>
歳入総額	2,782,975	千円
歳出総額	2,695,096	千円
実質収支	77,978	千円



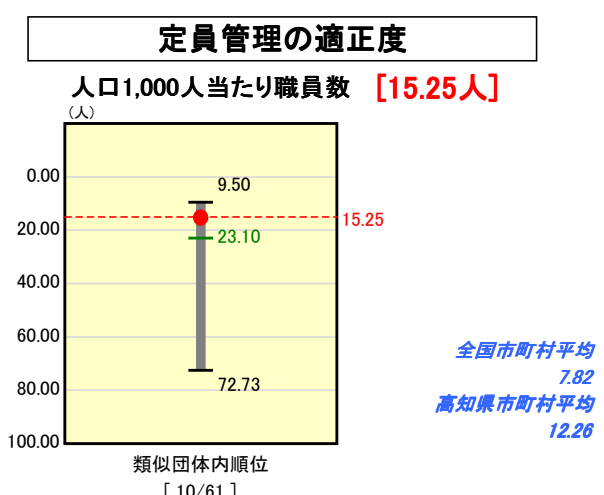
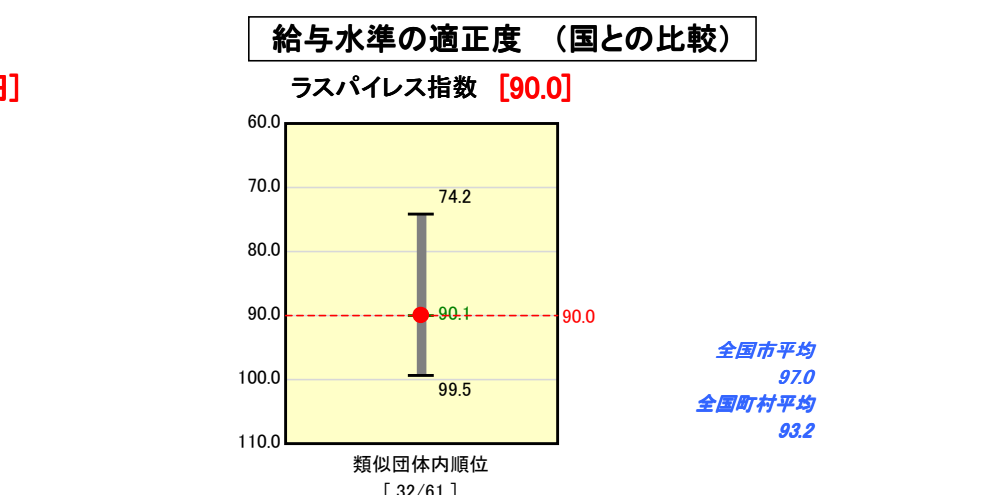
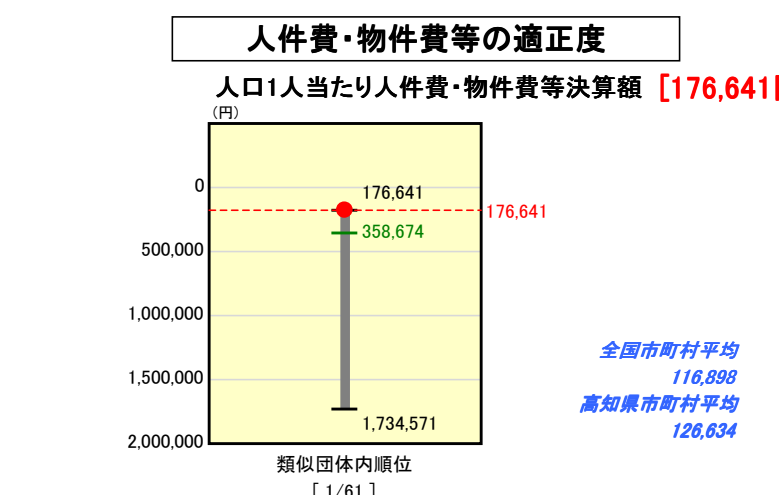
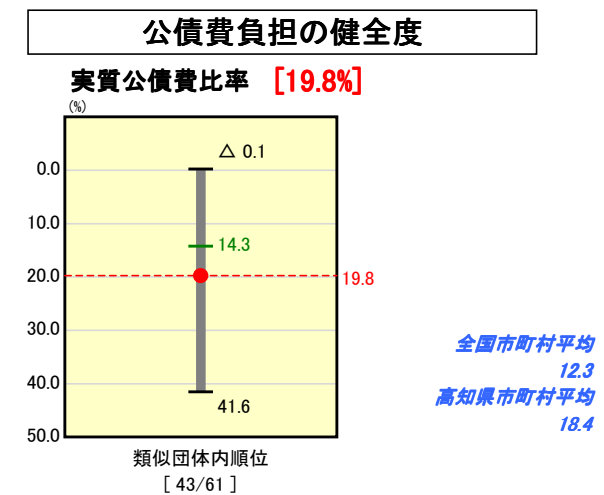
人件費・物件費等の適正度

給与水準の適正度 (国との比較)

※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

※平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

※ラスパイルズ指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

**財政力指数** : 人口の減少や全国平均を上回る高齢化率(平成19年度末35%)に加え、長引く景気低迷や一次産業の不振等により、類似団体平均を大きく下回っている。人件費の削減などの歳出の見直しを実施するとともに、税収の徴収率向上対策等による歳入確保に努める。

**経常収支比率** : 集中改革プランに掲げた職員数削減と平成17年度から実施している職員給与カットによる人件費の削減と、事務事業の点検・見直し、廃止・縮小により経常経費の削減を行ったが、類似団体平均を上回っている。平成19年度から実施している地方債の繰上償還による公債費の削減や、人件費の抑制、事務事業の見直しを進め、経常経費の削減を図る。

**人口1人当たり人件費・物件費等決算額** : 類似団体平均を下回っている。今後もコスト低減を図り、経費を抑制していく。

**人口1人当たり地方債現在高** : 類似団体平均をやや下回っている。平成19年度から実施している繰上償還と地方債発行額の抑制等に努め財政の健全化を図る。

**実質公債費比率** : 普通建設事業に係る起債の償還等により、類似団体平均を上回っている。平成19年度から実施している繰上償還等により平成19年度をピークに減少に転ずる見込みであるが、地方債発行額の抑制等に努め水準を抑える。

**人口1,000人当たり職員数** : 新規採用抑制や退職不補充等により類似団体平均を下回っている。今後も適正な定員管理に努める。

**ラスパイルズ指数** : 平成17年度から実施している職員の給与カット等によって、類似団体平均をやや下回っている。今後も各種手当の点検を行うなど、より一層の給与適正化に努める。